

VIII. 特別勘定に関する指標等

1. 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	2024 年度末	2025 年度末
	金額	金額
個 人 変 額 保 険	280,806	275,249
個 人 変 額 年 金 保 険	986,089	929,520
団 体 年 金 保 険	—	—
特 別 勘 定 計	1,266,896	1,204,769

2. 個人変額保険及び個人変額年金保険特別勘定資産の運用の経過

国内株式市場	国内株式市場は年度を通して上昇しました。年度初に日経平均株価が35,000円台でスタートした後、米国による相互関税の発表などを受け、企業業績への悪影響が懸念されたことから一時31,000円台まで下落しましたが、相互関税の実施延期などが発表されたことで株価は持ち直しました。その後は、日米関税交渉の合意や、高市新政権による財政拡張的な経済政策への期待、半導体・AI関連企業の業績拡大期待などを背景に上昇基調となり、株価は一時58,000円台まで上昇しました。年度末にかけては、中東情勢の緊迫化により、原油や天然ガスの供給停滞などによる国内経済への悪影響が懸念され、株価の上昇幅はやや縮小し、51,000円台となりました。
国内債券市場	国内債券市場は、年度初は米国の相互関税の公表を受けた市場混乱を背景に長期金利が一時急低下して始まったものの、その後は米中関税引き下げ合意でリスク回避が後退し、日銀による12月利上げや新政権誕生後の財政懸念を経て、年度末にかけては中東情勢の緊迫化により金利上昇基調となりました。10年国債金利は年度初に1.5%台でスタートした後、関税政策を受けた市場混乱や株安・円高を背景に1.1%台まで低下しました。5月以降は米中関税引き下げ合意でリスク回避が後退し関税公表前の水準を回復した後、7月以降は参院選を見据えた財政拡張懸念と日銀の利上げ観測により年末にかけて2.0%台まで上昇しました。年始は衆議院解散の決定と与党による財政拡張的な公約により更に財政懸念が強まり2.3%台まで上昇しましたが、拡張姿勢がトーンダウンしたことで一時低下した後、3月は中東情勢の緊迫化による原油高、それを受けた米欧長期金利上昇や円安による影響を受けて再び2.3%まで上昇しました。また30年国債金利は年度初2.5%程度から年度末にかけて3.7%程度となりました。
外国株式市場	海外株式市場は、4月に米国の相互関税の発表と中国の報復措置等を受けて急落し、米国の一部株価指数では20%超下落する局面もありました。その後、一部相互関税停止発表で下げ止まり、5月は米中の相互関税引き下げ等を好感して回復が鮮明となりました。その後AI関連の半導体・IT企業の好決算を背景とした大型テクノロジー株の上昇、防衛関連株や金融株の堅調さを背景に上昇し、8月にかけて底堅く推移しました。9月には金利低下期待やデータセンター投資拡大が追い風となり、上昇基調を強めました。11月以降はAI関連の一部調整で値動きが分かれ、年末から2月にかけては半導体株やデータセンター関連株が支えましたが、大手ハイテク株の失速が重石となり、3月は中東情勢の緊迫化や金利上昇懸念で軟調に推移しました。前年度末対比では上昇して年度末を迎えました。
外国債券市場	海外債券市場は、米国では年度初は関税問題を受けて米長期金利が一時4%程度まで低下しましたが、その後、米中間の交渉進展や米国の財政懸念により6月にかけて上昇基調となりました。8月には米国内の労働市場の減速が見られ始めたことから、FRBは9月に利下げを再開し、米長期金利は4%を割り込みました。10月および12月にもFRBが追加利下げしたことで年末にかけて米長期金利は低下基調となりました。ユーロ圏ではECBが4、6月に利下げを行い短期金利は低下しましたが、独長期金利はその後の利下げ打ち止め観測や米長期金利にも影響され徐々に上昇基調になり、年末には経済見通しの上振れを受け更に上昇しました。年明け以降は米長期金利は徐々に上昇し4.2%台まで達した後、2月末にかけて弱い雇用関連の指標と中東情勢の緊迫化により急低下しました。年度末にかけては原油価格とインフレ率上昇の懸念から、上昇基調に転じ4.4%に達した後、両国間の緊張状況に左右されて4.3%程度で年度末を迎えました。
外国為替市場	外国為替市場は、4月の米相互関税の発表を受けてリスクオフ姿勢が強まり、景気悪化懸念や米利下げ観測の高まり、さらに米国売りも相まってドル安が加速し、4月下旬にはドル円は一時139円台まで円高が進行しました。その後、関税引き下げ合意を受けて世界的な景気悪化懸念が後退し、9月まではドル円は概ね140円から150円の間での推移となりました。10月以降は日本の財政悪化懸念や日銀の利上げ観測後退を受けて、150円台後半まで円安が進行しました。その後年明けまでは、日米の金融政策等により、ドル円は概ね150円台後半で推移しました。1月にはベネズエラを巡る地政学リスクの高まりや日本の財政悪化懸念を背景にドル円は再び円安が進行しました。その後レートチェック報道等を受けて一時急速に円高へ転じる局面もありましたが、中東情勢の緊迫化を背景に有事のドル買いが優勢となり、3月下旬には一時160円台となり、158円程度で年末を迎えました。ユーロ、豪ドルは米ドル売りの受け皿となり、米国と金融政策の乖離への期待も相まって総じて対米ドルで上昇しました。

3. 個人変額保険及び個人変額年金保険の状況

個人変額保険

(1) 保有契約高

(単位：件、百万円)

区 分	2024 年度末		2025 年度末	
	件数	金額	件数	金額
変 額 保 険 (有 期 型)	9,383	64,503	17,595	122,338
変 額 保 険 (終 身 型)	46,354	321,676	42,035	298,567
合 計	55,737	386,180	59,630	420,906

(2) 年度末個人変額保険特別勘定資産の内訳

(単位：百万円、%)

区 分	2024 年度末		2025 年度末	
	金額	構成比	金額	構成比
現 預 金 ・ コ ー ル オ ー ン	85	0.0	7	0.0
有 価 証 券	280,717	100.0	275,239	100.0
公 社 債	—	—	—	—
株 式	—	—	—	—
外 国 証 券	—	—	—	—
公 社 債	—	—	—	—
株 式 等	—	—	—	—
そ の 他 の 証 券	280,717	100.0	275,239	100.0
貸 付 金	—	—	—	—
そ の 他	3	0.0	1	0.0
貸 倒 引 当 金	—	—	—	—
合 計	280,806	100.0	275,249	100.0

(3) 個人変額保険特別勘定の運用収支状況

(単位：百万円)

区 分	2024 年度	2025 年度
	金額	金額
利 息 配 当 金 等 収 入	27,327	15,946
有 価 証 券 売 却 益	0	—
有 価 証 券 償 還 益	—	—
有 価 証 券 評 価 益	53	13,344
為 替 差 益	—	—
金 融 派 生 商 品 収 益	—	—
そ の 他 の 収 益	—	—
有 価 証 券 売 却 損	837	944
有 価 証 券 償 還 損	—	—
有 価 証 券 評 価 損	32,235	968
為 替 差 損	—	—
金 融 派 生 商 品 費 用	—	—
そ の 他 の 費 用	—	—
収 支 差 額	△ 5,691	27,376

(4) 個人変額保険特別勘定に関する有価証券等の時価情報

① 売買目的有価証券の評価損益

(単位：百万円)

区 分	2024 年度末		2025 年度末	
	貸借対照表 計上額	当期の損益に 含まれた評価損益	貸借対照表 計上額	当期の損益に 含まれた評価損益
売買目的有価証券	280,717	△ 32,182	275,239	12,375

② 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

③ 個人変額保険特別勘定のデリバティブ取引の時価情報（ヘッジ会計適用・非適用分の合算値）

該当ありません。

個人変額年金保険

(1) 保有契約高

(単位：件、百万円)

区 分	2024 年度末		2025 年度末	
	件数	金額	件数	金額
個 人 変 額 年 金 保 険	202,737	1,071,305	184,199	1,018,545

(2) 年度末個人変額年金保険特別勘定資産の内訳

(単位：百万円、%)

区 分	2024 年度末		2025 年度末	
	金額	構成比	金額	構成比
現 預 金 ・ コ ー ル ロ ー ン	218	0.0	251	0.0
有 価 証 券	985,329	99.9	928,876	99.9
公 社 債	—	—	—	—
株 式	—	—	—	—
外 国 証 券	—	—	—	—
公 社 債	—	—	—	—
株 式 等	—	—	—	—
そ の 他 の 証 券	985,329	99.9	928,876	99.9
貸 付 金	—	—	—	—
そ の 他	542	0.1	391	0.0
貸 倒 引 当 金	—	—	—	—
合 計	986,089	100.0	929,520	100.0

(3) 個人変額年金保険特別勘定の運用収支状況

(単位：百万円)

区 分	2024 年度	2025 年度
	金額	金額
利 息 配 当 金 等 収 入	63,979	65,401
有 価 証 券 売 却 益	—	—
有 価 証 券 償 還 益	—	—
有 価 証 券 評 価 益	9	35,046
為 替 差 益	—	—
金 融 派 生 商 品 収 益	—	—
そ の 他 の 収 益	—	—
有 価 証 券 売 却 損	116	1,036
有 価 証 券 償 還 損	—	—
有 価 証 券 評 価 損	80,262	4,346
為 替 差 損	—	—
金 融 派 生 商 品 費 用	—	—
そ の 他 の 費 用	—	—
収 支 差 額	△ 16,390	95,064

(4) 個人変額年金保険特別勘定に関する有価証券等の時価情報

①売買目的有価証券の評価損益

(単位：百万円)

区 分	2024 年度末		2025 年度末	
	貸借対照表 計上額	当期の損益に 含まれた評価損益	貸借対照表 計上額	当期の損益に 含まれた評価損益
売買目的有価証券	985,329	△ 80,253	928,876	30,699

②金銭の信託の時価情報

該当ありません。

③個人変額年金保険特別勘定のデリバティブ取引の時価情報（ヘッジ会計適用・非適用分の合算値）

該当ありません。

IX. 保険会社及びその子会社等の状況

該当ありません。